

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念についての見直しの機会がない。	理念の見直しが図れる。	理念についての振り返る機会を作り、新たな目標に向けたリームケアが図れる。	1ヶ月
2	35	ホームの横の空き地に置かれた廃棄缶が置かれたままになっており、危険性が大きい。	空き地に置かれた廃棄缶の撤去ができる。	自治会長へ相談を行い、廃棄缶の撤去方法の確認を行い出来る限り早目の撤去が図れる。	1ヶ月
3	4	運営推進会議の家族者の参加率が少ない。	家族の参加人数の増加が図れる。	家族の方々への声かけを行いながら、出来る限り多くの参加者を促せるように努める。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。